



ドッジビーフェスタ 2025
in 越谷市立総合体育館

報告書



日本ドッジビー協会



ドッジビーフェスタ 2025 In 越谷市立総合体育館 報告書

大会名称： ドッジビーフェスタ 2025 in 越谷市立総合体育館
開催日時： 2025年2月11日（火曜日） 12：30～17：00
開催場所： 越谷市立総合体育館 〒343-0011 埼玉県越谷市増林2-33 TEL：048-964-4321
主催： 一般社団法人日本ドッジビー協会
後援： 公益財団法人越谷市施設管理公社
協力： 埼玉県フライングディスク協会 / 一般社団法人日本フライングディスク協会
協賛： 文化シャッター株式会社 / 株式会社ラングスジャパン / 株式会社クラブジュニア

1. フェスタ概要

- (1)早抜きディスクゲッター
- (2)ディスクドッジ
- (3)ドッジビーアルティメット
- (4)ゴールディスタンス
- (5)表彰式・閉会式

※総勢100名の方に参加頂き、8チームに分かれフェスタを楽しんで頂きました。



2.

文化シャッター株式会社様よりCool Wet Sheet、株式会社ラングスジャパン様よりドッジビーリストバンドをご協賛頂き、参加者全員に参加賞を渡すことが出来ました。



3. フェスタ結果 (得点推移)

競技略称 DG：ディスゲッター、DD：ディスクドッジ、
DU：ドッジアルティメット、G・Dis：ゴールディスタンス

			1チーム	2チーム	3チーム	4チーム	5チーム	6チーム	7チーム	8チーム
1	DG	1	5	4	6	3	3	6	9	5
2		2	6	7	7	8	7	6	8	5
3	DD	1	6	7	5	5	9	8	5	6
4		2	4	4	3	3	3	2	7	5
5		3	5	6	7	8	7	9	5	7
6		4	1	3	5	4	3	4	7	3
7		5	5	5	9	5	6	4	1	9
8	DU	1	7	8	11	8	6	12	11	6
9		2	9	9	10	7	7	11	8	4

10	G・Dis	10m	12	9	11	10	8	9	7	8
11		20m	6	12	9	15	6	18	12	6
12		10m	9	11	11	9	9	10	10	10
13		20m	12	15	12	0	6	12	9	12
合計			87	100	106	85	80	111	99	86
順位			5位	3位	2位	7位	8位	優勝	4位	6位

4. フェスタ講評

一般社団法人日本ドッジビー協会としては2023年度事業として2024年4月に第7回のドッジビーフェスタ開催から約1年後の2025年2月に第8回の開催が出来ました。

開催にあたり、越谷市での開催にご尽力、後援を頂きました公益財団法人越谷市施設管理公社様、ご協賛を賜った文化シヤッター株式会社様、株式会社ラングスジャパン様、株式会社クラブジュニア様には改めて感謝申し上げます。

2023年4月にフライングディスクの普及推進についての連携協定を締結した一般社団法人日本フライングディスク協会様および越谷市での開催ということから埼玉県フライングディスク協会様には開催要項の発信協力、当日の運営協力を頂きましたこと、今後の試金石になるはずであり、大変喜ばしいことでした。

フェスタとしては参加者にスロー、キャッチ、ランを十二分に堪能して頂けたと思っています。

(1)早抜きディスクゲッター

ディスクゲッターは2チームなどで遊ぶゲームですが、今回はスローしたプレーヤーがディスクを拾い、次のプレーヤーに渡すという時間との戦いという趣向を加えて実施しました。フェスタの第一種目であったことからウォームアップを兼ね、プレーしてもらいましたが、各チームが声を出したりするなど、チームの一体感アップも出来ました。7チームは8点、9点を取得し、合計17点となり2位のチームから4点のリードとなっていました。

(2)ディスクドッチ

第二種目は各チームが対戦して頂くゲームとなります。ドッジビーで一番普及しているゲームではありますが、公式ルールではなく、前後半をなくし、奇数ゲーム（1, 3, 5は公式ルールに近い）、偶数ゲーム（2, 4は外野から入れない）とルールを若干変更して、どのようにプレーすると得点が多くなるかなどをチーム毎に相談しながら楽しんでもらいました。

3チームがディスクドッチで合計27点を取得し、7チームの累計42点と並びました。3位は8チームが40点、各チームが接戦となっていきました。

(3) ドッジビーアルティメット

フェスタならではのゲームとして企画しました。

ゴールドッジと似ているゲームとし、接触した場合には相手に得点ということにしたことから参加者全員が安全に楽しむことが出来ました。

また、埼玉県フライングディスク協会の方々にフェスタへの参加をして頂いたことから、フライングディスク競技のアルティメットの要素があることから、フライングディスクプレイヤーの活躍があったりして、ドッジビーとフライングディスクの融合が一步進んだと思えました。

この時点で、1位3チーム(63点)、2位6チーム(62点)、3位7チーム(61点)と大接戦となっています。

(4) ゴールドディスタンス

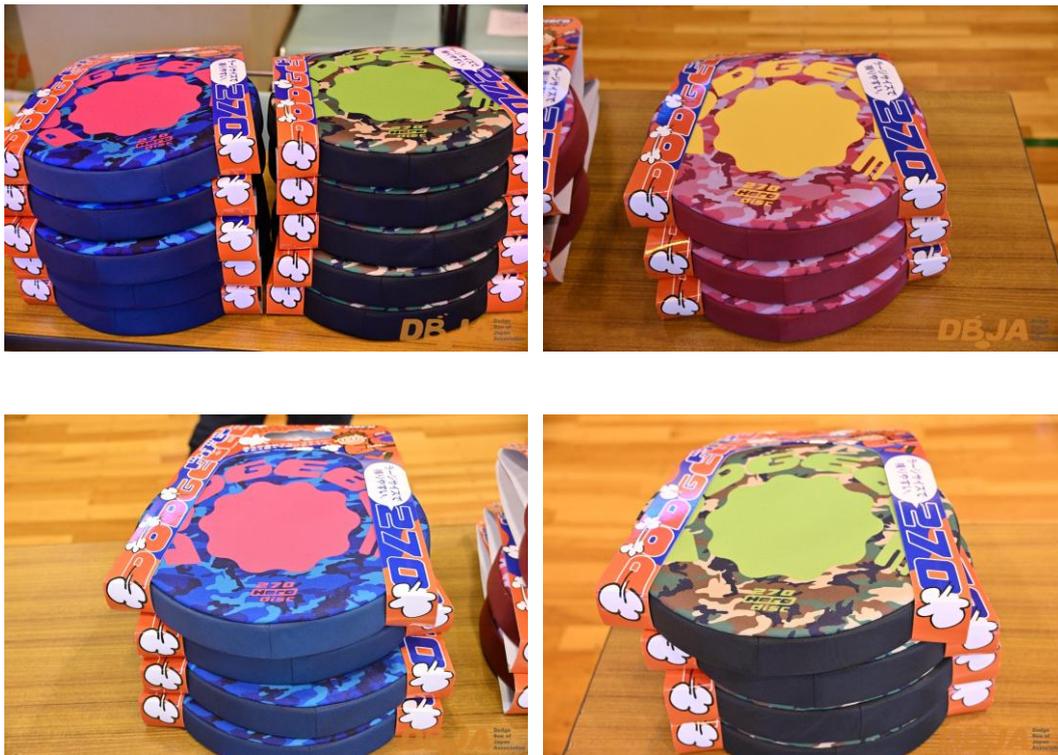
各チームが1投/人として、10m(ゴールで1点)、20m(ゴールで3点)の距離から各2回スローをしてもらいました。

普通にスローをすればゴール出来る可能性が高いとはいえ、ゲームとなりプレッシャーからか、あと少しでゴールといった場面もあり、最後まで盛り上がりました。

最終結果は6チームが20mの1回目で18得点(6ゴール)、合計で49得点と他チームを大きく引き離し、合計111得点で優勝となりました。

★表彰

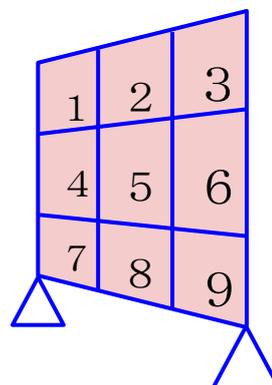
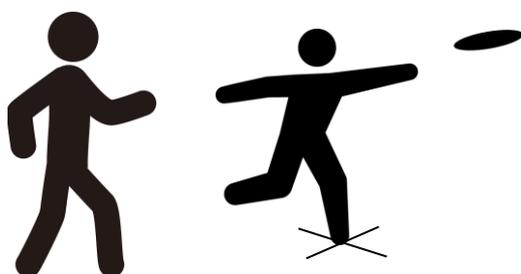
株式会社クラブジュニア様よりご協賛頂きました、オリジナルドッジビーを優勝した3チームに人数分を賞品として渡すことが出来ました。



4. ゲーム説明

(1)早抜きディスクゲッター

- ① スローワーが投げたドッジビーを拾って次のスローワーにドッジビーを渡し、次のスローワーとなります。（ドッジビーを拾ったスローワーは走って戻って手渡し、戻すためのスローなんでもOK）
- ② 9枚のパネルをセッティングしたディスクゲッターを利用して、落としたパネル枚数が得点となります。
- ③ 1チーム毎に全員が任意の順番でスローをしていきます。スローの順番はゲームの途中は変更が出来ません。
- ④ スローはディスクゲッターから5m離れたところに準備したクロスのポイントで前足で踏んで投げます。
- ⑤ ポイントを踏んで投げないと得点がマイナス1点となります。（ポイントを踏んでいないスローはマイナスとなります。得点が減少するので注意！）



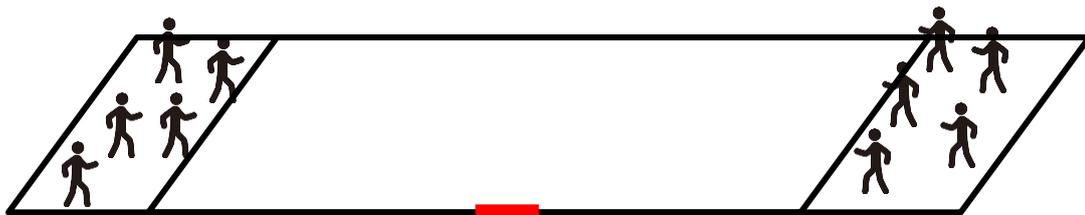
スローポイント（ディスクゲッターから5m）

(2)ディスクドッジ

- ① 基本的にはDBJAルールとし、ゲーム時間は3分となります。（前後半はなし）
 - ② 元外野は1名以上とします。（元外野はゲーム終了時に内野には入れません）
 - ③ 第2ゲームと第4ゲームについては外野のプレイヤーは内野には戻れません。ルールブックの「7-7外野プレイヤーが内野へ入る権利」がなく、「7-5内野プレイヤーのアウト」のみが有効となります。
- ※ 内野プレイヤー数が少なくなっていくため、ディスクに当たらない、ディスクを確実にキャッチするといったプレーが求められます。
- ④ 当たった内野プレイヤーは自己申告(手をあげて)によって、外野へ出ることを推奨させていただきます。参加者の皆様に公平性の確保や良いプレーへの賛辞といったことを実現出来る場となるよう、皆様のご協力をお願い致します。

(3)ドッジビーアルティメット

- ① ゴールドッチとフライングディスクのアルティメットをミックスしたゲームがドッジビーアルティメットです。
- ② オフェンスはパスをつないで相手ゴールエリアで味方がキャッチしたら得点。3歩以上ディスクをもって歩いたらトラベリングとなります。
- ③ 前後半各7分、ハーフタイム1分でゲームを行います。
- ④ 幅広い年齢層、男女混合でのプレーを安全に行えるよう接触プレーについては相手チームに1ポイント与えられ、更に、得点後の再開時は接触プレーをしたチームはディフェンスとなります。(ディフェンスが接触した場合、オフェンスが接触した場合があります。相手に1ポイントが与えられ、接触プレーをしたチームがディフェンスからスタートとなります)
- ⑤ 審判がプレーを進行します。審判は接触プレーとラインアウトを中心にジャッジすることに致します。
- ⑥ プレーは5人で行います。ゲーム中であっても選手交代はいつでも出来ますが、交代する場合にはコート中央の交代ゾーンからプレーしているプレイヤーが先にコート外に出る、後から追加プレイヤーがコートに入るようにします。各チームは確実に実施するようお願い致します。(得点後のリスタート時は中央の交代ゾーンを利用しなくても結構です)
- ⑦ コートは中央のエリア(プレーエリア)と両端のエリア(ゴールエリア)で構成されます。オフェンスチームが相手ゴールエリアでキャッチ(パスにより)したら得点となり、得点チームは次のターンでは最初はディフェンスとなります。
- ⑧ プレー開始時はお互いのプレイヤーがゴールエリア内に入り、審判のホイッスルでゲームが開始されます。オフェンスチームはパスにより相手ゴールエリアでのキャッチ(タッチダウン)を目指します。
- ⑨ ディフェンスはマンツーマン、ゾーンともに認められ、ドッジビーを保有しているプレイヤーへのマーカーは1人のみとします。
- ⑩ オフェンスの時間は30秒とし、30秒を超過した場合には、ドッジビーがある場所で攻守交替となります。
- ⑪ パスしたドッジビーが地面に落ちる、ディフェンスがキャッチしたとき、ラインを踏んだりラインを超えた場合にはアウトオブバウンドとなり、攻守交替となります。

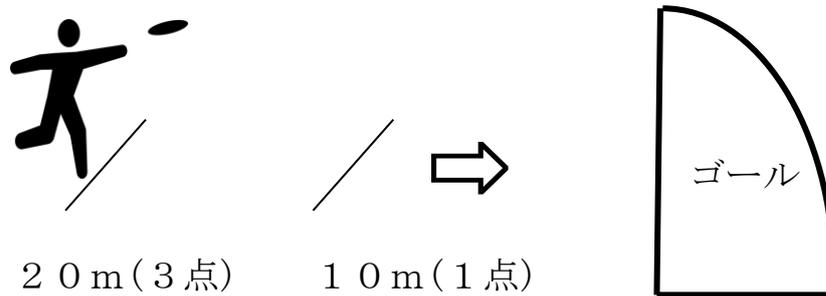


攻守交替ゾーン

(4)ゴールディスタンス

- ① ゴールドッチのシュート同様にスローしたドッジビーがゴールに入ることによって得点となります。10m(1点)、20m(3点)と距離によって得られる得点が変わります。
- ② スローエリアの幅は2mとし、ラインを踏んだり、前に出てしまった場合にはファールスローとしてポイントが得られなくなるので確実にスローエリアから投げる事が求められます。(スロー後にラインを超えるのはOK)
- ③ 1チーム毎に全員が任意の順番でスローをしていきます。チーム全員がドッジビーをスローしたところで、ポイントを集計します。

※ 但し、ゲーム進行の都合により、ゲームは全体でスタートとし、ホイッスルでのスタート合図からスロー開始、3分経過したところで終了のホイッスルがあり、ホイッスルが鳴った時点でスローワーの手から離れているスローのみが有効となりますので各チームは協力してディスクを拾ったり、戻したりといった工夫をするようお願いします。(各コートには5枚のドッジビーが渡されます)



5. タイムテーブル(対戦表)

ゲーム 番号	時間	内容	第1 コート	第2 コート	第3 コート	第4 コート
1	12:30-12:35	早抜きディスクゲッター	1	2	3	4
2	12:35-12:40		5	6	7	8
3	12:40-12:45		1	2	3	4
4	12:45-12:50		5	6	7	8
5	13:05-13:12	ディスクドッチ	1 vs. 8	2 vs. 7	3 vs. 6	4 vs. 5
6	13:12-13:19		1 vs. 2	3 vs. 8	4 vs. 7	5 vs. 6
7	13:19-13:26		1 vs. 3	4 vs. 2	5 vs. 8	6 vs. 7
8	13:26-13:33		1 vs. 4	5 vs. 3	6 vs. 2	7 vs. 8
9	13:33-13:40		1 vs. 5	6 vs. 4	7 vs. 3	8 vs. 2
10	13:55-14:15	ドッジビーアルティメット	1 vs. 6	7 vs. 5		
11	14:15-14:35		8 vs. 4	2 vs. 3		
12	14:35-14:55		1 vs. 7	8 vs. 6		
13	14:55-15:15		2 vs. 5	3 vs. 4		
14	15:30-15:37	ゴールディスタンス	1	2	3	4
15	15:37-15:44		5	6	7	8
16	15:44-15:51		1	2	3	4
17	15:51-15:58		5	6	7	8
18	15:58-16:05		1	2	3	4
19	16:05-16:12		5	6	7	8
20	16:12-16:19		1	2	3	4
21	16:19-16:26		5	6	7	8